

研究助成金制度に関する寄付金・機器貸与 募集趣意書

一般社団法人 日本物理療法学会

日本物理療法学会 会長挨拶とお願い

各 位

謹啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日本物理療法学会は平成 29 年 8 月 21 日に一般社団法人日本物理療法学会となり、先日選挙を実施し、新たな役員、代議員で運営していくことになりました。

日本物理療法学会の目的は、①学術大会及びセミナーの開催、②各種研修会の開催、③学術出版物その他の刊行物の発刊、④物理療法に関する学術研究活動の促進及び研究支援、⑤行政機関等に対する各種提言の検討及び実施等になります。そして、物理療法の範囲は、治療のみならず、診断、評価にも拡大し、物理療法を受ける対象者も、疾患や障害を呈する人のみならず、様々な対象者に応用する事が可能と考えています。

今後は、経験に頼った物理療法実施ではなく、エビデンスに基づいた正しい方法での物理療法実施が必須になりますが、このためにも基礎・臨床研究が重要になります。基礎・臨床研究の発展なしに、物理療法の発展はないと言っても過言ではありません。そして、基礎・臨床研究で明らかになった方法、内容などを機器開発、診断、評価、治療、そして専門家と学生の教育に反映させなければいけません。

このような趣旨にご理解とご賛同を頂き、「令和 3 年度日本物理療法学会研究助成」「令和 3 年度機器貸与型助成」に多くの皆様方のご支援、ご協力を賜りますれば幸甚に存じます。

本研究助成を維持、継続させ、より良い貢献をするという志を新たに立てて邁進する所存です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

謹白

令和 3 年 1 月 吉日

一般社団法人日本物理療法学会

理 事 長 庄本 康治

一般社団法人日本物理療法学会 役員

理事長	庄本 康治	畿央大学健康科学部理学療法学科
副理事	川村 博文	甲南女子大学看護リハビリテーション学部
	吉川 義之	株式会社アバンサール
理 事	生野 公貴	西大和リハビリテーション病院
	久保田雅史	金沢大学医薬保健学域
	藤田 峰子	神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部
	野 瀧 一平	信州大学医学部保健学科
	烏野 大	城西国際大学理学療法学科
	山口 智史	順天堂大学保健医療学部
	松木 明好	四條畷学園大学リハビリテーション学部
	金井 秀作	県立広島大学保健福祉学部
	木村 貞治	信州大学医学部保健学科
	青木 仁	オージー技研株式会社
	前重 伯壮	神戸大学大学院保健学研究科
	中馬 篤	伊藤超短波株式会社
監 事	野添 匡史	甲南女子大学看護リハビリテーション学部
	徳田 光紀	平成記念病院リハビリテーション科
	中原 寿志	宮永病院

助成金制度を目的とした寄付金 要項

【目的と使途】

日本物理療法学会の研究助成金制度の基金として活用いたします。助成方法は、公募課題に対して選考委員会にて審議の後、決定されます。助成額は 1 件当たり、50 万円以内、助成件数は原則として、3 件以内 としております。

本助成を受けたものは、研究終了後、本学会の学術大会でその成果を発表することに加え、学術誌「日本物理療法科学」に投稿することとしております。

【募集主体】

一般社団法人 日本物理療法学会

【寄付金額】

企業・団体等 1 口 10 万円（何口でも可能）

* ご寄付は返還いたしませんことをご承知ください。

* ご寄付いただいた企業・団体等及びそれらの共同研究者等が優先的に助成金を利用できることその他特別の利益を受けることはありません。

* 令和 3 年度寄付金の申込〆切は 2021 年 4 月末日、振込〆切は 2021 年 7 月末日とさせていただきます。

【寄付金の振込先】

別紙の寄付金申込書を日本物理療法学会研究助成委員会事務局宛に電子メール、FAX、郵送等でお送りください。振り込みは以下へ振込をお願いいたします。

■銀行・支店名：三菱UFJ 銀行

■店名：三宮支店

■店番：462

■預金種目：普通

■口座番号：3512217

■口座名：イッパンシャダンホウジン ニホンブツリリョウホウガッカイ

【日本物理療法学会研究助成委員会 事務局】

〒574-0011 大阪府大東市北条 5-11-10 四條畷学園大学内（担当：松木明好）

TEL：072(863)5043

E-mail：a-matsugi@reha.shijonawate-gakuen.ac.jp

令和 3 年度日本物理療法学会研究助成 寄付金申込書

一般社団法人 日本物理療法学会
理事長 庄本 康治 殿

日本物理療法学会研究助成の趣旨に賛同し、令和 3 年度の研究助成金制度に対して寄付金を申込みます。

- ・ 目的：本学会の助成研究費用として
- ・ 条件：なし
- ・ 名称：研究助成寄付金
- ・ 納付方法：振込（別紙参照）

令和 年 月 日

貴社名 : _____

代表者名 : _____ 印

寄付金口数 1 口 10 万円 () 口

寄付金払込予定日： 令和 年 月 日 頃

御担当者名 : _____

御担当者連絡先

住所：〒 _____

TEL : _____ () _____

E-mail : _____ @ _____

* 令和 3 年度寄付金の申込〆切は 2021 年 4 月末日、振込〆切は 2021 年 7 月末日とさせていただきます。

申込書送付先 日本物理療法学会研究助成選考委員会事務局 宛

E-mail : a-matsugi@reha.shijonawate-gakuen.ac.jp

機器貸与型研究助成を目的とする機器貸付 要項

【目的と用途】

研究での使用を目的として貴社の商品の貸し出しが可能な場合、本会のホームページにて公開し、機器貸与型研究助成制度として活用いたします。貸出期間は最長で1年間とします。

まずは、貴社より貸与可能リストを本会ホームページにて掲載します。一覧を見た研究者から研究助成金制度と同様に申請を受けます。採択方法は、公募課題に対して選考委員会にて審議の後、決定されます。

本助成を受けたものは、研究終了後、本学会の学術大会でその成果を発表することに加え、学術誌「日本物理療法科学」に投稿することとしております。

【募集主体】

一般社団法人 日本物理療法学会

【貸与可能な機器について】

*機器を貸し出し頂いた企業・団体等及びそれらの共同研究者等が優先的に助成金を利用できることその他特別の利益を受けることはありません。

*令和3年度の助成制度の申込締め切りは2021年1月末日とさせていただきます。

【貸出機器の情報提供先】

別紙の貸し出し可能機器申請書を日本物理療法学会研究助成委員会事務局宛に電子メールでお送りください。お願いいたします。

機器貸与型研究助成のために貸出可能機器について

会社名	
担当者名	
連絡先メールアドレス	
連絡先住所	
貸し出し可能機器名 (台数)	(台)
貸し出し可能機器名 (台数)	(台)

*令和3年度の申込締め切りは、2021年1月末日とさせていただきます。

申込書送付先 日本物理療法学会研究助成選考委員会事務局 宛
E-mail : a-matsugi@reha.shijonawate-gakuen.ac.jp